

ブックリサイクルを開催!



(中央公民館 ロビー)



(日置川拠点公民館 ロビー)



図書館では、定期的にブックリサイクルを開催しています。
読まなくなった本など、随時受け付けていますので、
図書館まで遠慮なく、お持ちください。

はじめて映画上映会を行いました



図書館 上映会 2/18 (日)

開場 13:00
開演 13:30

『コーラス』

入場 無料

上映時間 97分

会場：白浜町中央公民館 集會室 (1階)

定員：40名(先着順、定員になり次第締め切りとさせていただきます)
申込み：図書館・各分室(休館日を除く)窓口又は電話にて受付。
図書館本館 電話 (0739) 43-2922
*白浜分室 42-4564 *日置川分室 45-0048 *日置川分室

図書館には本や雑誌だけではなくDVDも置いています。
そのDVDを使用し、上映会を行いました。
大変好評でしたので、これからも様々な作品の上映会を企画していきます。



えいげい こども映画会

『映画 すみっぐらしとびだす絵本とひみつのコ』

3/29 (金)

ひきわけやてんこうみかん
日置川拠点公民館
2階大会議室

開場：午前10時
開演：午前10時半 (約60分)

★あらすじ★
星の世界へ飛び込めしめたすみっぐらし。どこで出会ったのは、景色のよさ、自分の居場所がわかる。一人ぼっちなひみつの世界を救うため、すみっぐらしが星の世界を大冒険。すみっぐらしはひみつの世界をみつかることができるのでしょうか?

えいげい こども映画会

定員：40名(先着順、定員になり次第締め切りとさせていただきます)
申込み：図書館・各分室(休館日を除く)窓口又は電話にて受付。
図書館本館 電話 (0739) 43-2922
*白浜分室 42-4564 *日置川分室 45-0048 *日置川分室 45-0048



“私の思い出の一冊”

『北風と太陽』
イソップ/作

白浜町長 大江 康弘

最近の調査では、本を読まない国民が6割を超えたとの発表があった。

いくら時代が進み、ネット社会になったとは言え驚くべき数字である。

今も本は好きで、結構手に取る方だが、最近の読み方は完読タイプではなく「読みたい部分だけを読む」乱読派である。

こう見えても子供の時代はいろいろな本を読んだ記憶がある。その中でも、一番心に残っているのがアイソポス（イソップ）が作ったとされる「イソップ寓話」である。寓話とは、比喻によって人間の生活に馴染みの深いできごとを見せて、それによって諭すことを意図した物語であるから、我々の日々の生活において「重ね合わせる」ことが多く感じるのが、愛される理由かもしれない。そしてなによりも、人生の生き方や心の持ち方などを、指差してくれている。

代表的な作品では、「塩を運んでいるロバ」「カラスとキツネ」「うさぎとかめ」「オオカミ少年」「アリとキリギリス」等々、そんな中でも一番心に残っているのが「北風と

太陽」である。この物語が大好きで、今の齢になり、この物語が教えてくれる深い意味がやっと理解できるようになった。（ちょっと遅すぎる？(笑)）

政治家を45年もやっているのと、多くの人との出会いの積み重ねであった。

いろいろな問題を相談されるし、時には、解決が求められる。どの場面にあっても「人と人との向き合い」である。そして、解決法がいくつもある訳でもないが、この大好きな「北風と太陽」が教えてくれる意味は大きい。

北風が力いっぱい吹いて、旅人の上着を吹き飛ばそうとするが、かえって上着をしっかりと押さえてしまう。次に太陽が燦々と照りつけると、旅人は自ら上着を脱ぎ太陽の勝ち、皆さんご存知の内容である。

正にこれが人生においての人との接する「極意」ではないか。「柔らかく、しなやかに」こう感じる年齢を迎えた今、これからも「太陽」のようなあり方を「志」して生きていきたい。

図書館にも『イソップ』の作品を置いています。



『ずるいコウモリ』
出版社 岩崎書店
『イソップのおはなし』
出版社 岩波書店



白浜町立図書館は、本館と3分室あります。

- *本館（グルメシティ白浜店様横）子どもの本が中心 電話43-2922
- *白浜分室（中央公民館 2階）大人の本が中心 電話42-4564
- *富田分室（農業研修会館 1階）子どもの本も大人の本も 電話45-0048
- *日置分室（日置川拠点公民館 1階）子どもの本も大人の本も 電話52-2660